

ひがしうら

議会だより
— 6月定例会 —

No.
221
2024.8.1



— TOPICS —

P2～3 6月定例会 東浦町の
こんなことが決まりました
水道・下水道の
これからを考える

P6～13 町政を問う！一般質問

裏表紙 聴かせて！
ひがしうら 好きですか？

里山保全のために竹林の手入れ（自然環境学習の森）

➡関連記事 裏表紙

6月定例会

6月4日～25日

東浦町の
こんなことが決まりました

全会一致で決定した案件

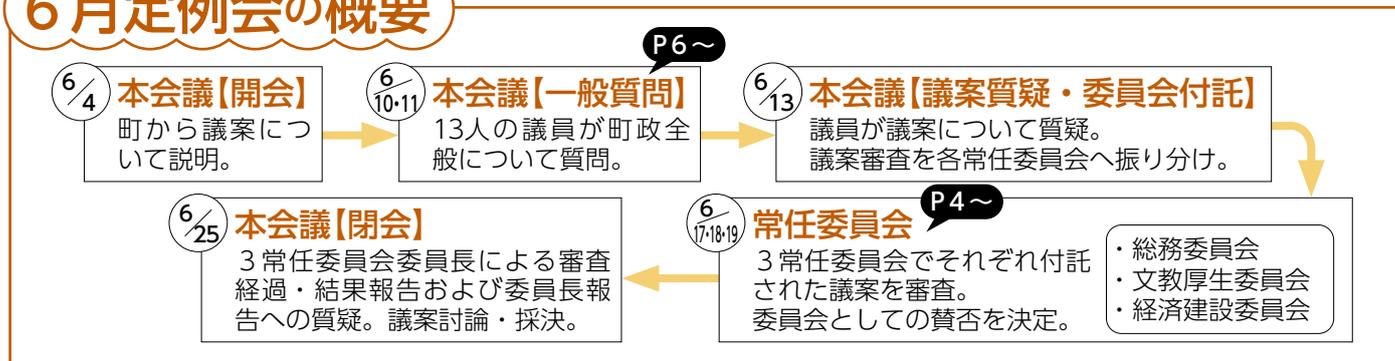
議案番号	議案名	結果
同意1	固定資産評価審査委員会委員の選任について	
報告4	令和5年度東浦町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	
報告5	令和5年度東浦町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	
報告6	令和5年度東浦町下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	
承認2	東浦町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認
承認3	東浦町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	
承認4	東浦町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	
承認5	令和6年度東浦町一般会計補正予算(第2号)の専決処分の承認を求めることについて	
承認6	令和6年度東浦町一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認を求めることについて	
承認7	令和6年度東浦町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認を求めることについて	
PickUp 3 議案25	東浦町水道事業及び下水道事業審議会条例の制定について	可決
PickUp 1 議案26	東浦町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について	
PickUp 2 議案27	令和6年度東浦町一般会計補正予算(第5号)	
議案29	令和6年度東浦町下水道事業会計補正予算(第1号)	
議案30	工事請負契約の締結について(於大公園再整備工事(6-1))	
議案31	工事請負契約の締結について(小中学校校舎照明LED化工事(その2))	
議案32	令和5年度東浦町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	
-	議員派遣	

賛否が分かれた案件

議案番号	議案名	結果	親和会					清流会			公明党東浦	農協東浦	市民連合	東浦町会	高志会			
			鏡味	山下	間瀬	前田	大川	北野	三浦	水野	間瀬	久松	秋葉	赤川	山田	杉下	長坂	森
議案28	令和6年度東浦町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「議」は議長(採決に加わらない)、○は賛成、●は反対

6月定例会の概要



報告します

東浦町議会の
個人情報の保護に
関する条例の
施行状況

【条例の概要】

議会が保有する個人情報の取り扱い等を定め、個人の権利利益を保護する目的で、議会独自の個人情報保護条例を制定しています。本条例第51条の規定で、毎年度、施行の状況について取りまとめ、概要を公表することになっています。

令和5年度 個人情報保護制度の施行状況(件数)

請求件数	決定等の内訳				
	開示	部分開示	不開示	その他	計
0	0	0	0	0	0

PickUp 1

水道・下水道の
これからを考える

P5 関連質問

持続可能な事業運営を目指す中で、難しい判断が増える予測。使用者に大きな影響を与える経営判断が生じた時に有識者等に意見聴取できる審議会の設置条例を制定。

Q 現時点で分かっている難しい経営判断とは。

A 経営健全化への取り組み、広域化や民間活用等これまで本町があまり経験していない事象の是非等を判断すること。

関することと考えている。

Q 水道料金や下水道使用料の急な値上げはなにか。

A 急な値上げは住民に影響を与える。今の時点で値上げ前提ではなく、値上げを含めて、審議会でこの先どうしていくのが適正か審議する。

Q 町議会や住民はどのように関わっていくか。

A 町議会には、必要に応じて審議過程や答申等を報告する。住民には、必要に応じてパブリックコメント等の実施を検討。また、町ホームページや町広報紙で案内していく。



▲町水道を支える東浦第2配水池

PickUp 2

新型コロナウイルス
自己負担は2千円

令和6年の秋から新型コロナウイルスワクチン接種が市区町村で行う定期接種に移行するため、1億2443万円計上された。



新型コロナウイルスワクチン接種についてはコチラ

Q 委託料と定期予防接種費助成金の内容は。

A 委託料は町内指定医療機関で実施するワクチン接種業務と予診票や通知文の封入封緘やシステム改修等を予定。助成金は県外の医療機関等で予防接種をした方に対して、接種費の助成をする。

Q 町内どの医療機関でも接種できるか。

A 今後どの医療機関で委託契約ができるか確認する。全ての医療機関かどうかは未定である。

Q インフルエンザ予防接種の対象者、接種時期

と同じようだが、およびそのスケジュールは。A 9月下旬に個別の案内を発送予定。5年度は10月から1月の接種時期となっていた。その時期に間に合うように個別通知を行う予定。

Q 定期接種の対象者と自己負担額、また任意接種の自己負担額は。

A 対象は町内の65歳以上の方、60歳以上64歳以下で一定条件を満たす方。定期接種の自己負担額は6年度2千円(生活保護世帯は無料)の予定。任意接種の自己負担額は医療機関により異なる。



PickUp 3

定額減税を実施

物価上昇を超える持続的な賃上げが行われる経済の実現を目指す措置として、令和6年度分個人住民税の定額減税が実施されることになり、補正予算の専決処分が承認された。

Q 町税2億3295万7千円減額の根拠は。

A 住民税1万円の減税による影響は住民税課税状況をもとに算出。対象者は約2万4千人。

Q 今後のスケジュールは。

A 住民税納税通知書等を、特別徴収の方へ5月中旬に発送済。普通徴収の方には6月上旬に発送。特別徴収は給料から天引きされ、普通徴収であれば減税適用済みの納付書が届く。

Q 町民税所得割を課税されている方が対象か。

A 所得割課税され、前年合計所得金額が1805万円以下の方が対象。

Q 定額減税の調整給付金3億4千万円増額の算定根拠は。

A 住民税課税状況と所得状況を踏まえ算出。対象者は1万人。

Q 調整給付の対象者は。A 定額減税可能額が所



常任委員会

3週間分徹底調査

こんなことを聞きました

常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

総務委員会

総合計画、財政、税務、庁舎管理、交通安全、防災防犯力アップ啓発、広報、コミュニティ、選挙等に関すること

文教厚生委員会

学校教育、保育園、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者・障がい福祉、保険・年金等に関すること

経済建設委員会

道路、河川、バス、防犯灯、ごみ、環境、農業、消費生活、観光、建築、都市計画、公園、上下水道、戸籍等に関すること

文教厚生委員会

令和6年度一般会計補正予算

生路小学校でキャリア教育実施

学校経営活性化事業委託料7万円を計上。学校にゲストティーチャーを招き学習を行う。

Q 生路小学校で実施する理由は。

A 直近で未実施であり、総合学習で千種(ちくさ)小学校がしゅうら(しゅうら)校舎と連携した取り組みをしているため。

A 子どもたちが身近なところから学習していくことは非常に重要であり、得るテーマと考えている。

Q 教育テーマの「地球を守る」や「地域の歴史や文化について知る」は、本町の歴史や文化について知るは、地域の方がゲストティーチャーとなり得るテーマか。

A 子どもたちが身近なところから学習していくことは非常に重要であり、得るテーマと考えている。

A 子どもたちが身近なところから学習していくことは非常に重要であり、得るテーマと考えている。



▲ゲストティーチャー授業風景

Q ゲストティーチャーの人数、実施回数、実施時期は。

A 5・6年生を対象に計2人を予定。年2回、9月から10月頃に実施。

Q 県教育委員会の学年指定で、5・6年生のみ実施するのか。

A 県教育委員会の実施要項で、体験活動等は原則高学年が対象のため。

Q 学校給食センター調理業務等委託料は人件費の上昇を見込んだか。また5年契約の理由は。

A 人件費は県の過去3年間の最低賃金上昇率10・8%を見込んだ。近隣市町の状況や発注者のノウハウが蓄積できたので、安定的な役務提供のために5年で契約したい。

Q 他県の給食提供事業者が倒産した。働く人の気持ちも踏まえ契約してほしいが見解は。

A 「安全安心で安定的な給食の提供」を目指し、適切な費用で契約できるよう検討していく。

Q スポーツ振興くじ助成金を活用

Q 助成金の詳細は。

A 独立行政法人日本スポーツ振興センターが、スポーツ事業に資金給付する。東浦マラソン実行委員会の支出負担金330万円に対し、264万円の交付が決定した。

Q この助成金を愛知県市町村対抗駅伝競走大会費用に充当できないか。

A 使途が決まった特定財源のため、充当できない。

工事請負契約の締結

小中学校校舎照明をLED化

既設校舎の電気設備工事を6277万円で契約。

Q 対象の学校は。

A 緒川小学校、卯ノ里小学校と北部中学校、西部中学校の計4校。



語句説明

①ゲストティーチャー…指導者として特別に学校で教育活動する人

総務委員会

令和6年度一般会計補正予算

コミュニティ助成金不採択に

コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくり等に対し、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行う助成事業がある。平池台と東ヶ丘の自治会が申請していたが不採択となったため減額された。

Q 不採択理由を把握しているか。

A 愛知県から一般財団法人自治総合センターに問い合わせたところ、採択、不採択の基準は非公開で伝えられないとのことであり、把握できていない。

Q 助成事業は何種類あり、今回採択されなかったものは何にあたるか。

A ①一般コミュニティ助成事業、②コミュニティセンター助成事業、③地域防災組織育成助成事業、④青少年健全育成助成事業、⑤地域づくり助成事業、⑥地域の芸術環境づくり助成事業、⑦地域国際化推進助成事業の7種類。今回採択されなかった助成金は①である。

Q 採択されなければ、減額の措置でよいとの判断か。

A 町を介して申請と助成金の交付を行うため、減額でよいと考える。

Q 今後、不採択の可能性はあるか。

A 財源の宝くじの売り上げが減少した場合、不採択になることもある。

ふるさと寄附事業の代理

令和6年能登半島地震で被災した志賀町支援として代理寄付を実施。寄付額は309万7千円。

Q 代理寄付受付期間は。

A 令和6年1月25日から同年4月30日である。

Q 代理寄付の実施による費用は。

A 文書作成料等で約2万4千円の費用が発生するが、当初予算で対応。



▲志賀町町長へ目録を贈呈する町長と議長

経済建設委員会

東浦町水道事業及び下水道事業審議会条例の制定について

物価高や人口減少等による経営悪化等、今後事業運営で難しい判断が増えるとの予測。必要な時に有識者や使用者等から意見を聴取できる審議会を設置する。

委員は12人以内で、任期は2年。

(P3のPickUPに関連質問)

Q 「学識経験を有する者」の想定している研究分野は。

A 環境政策、地方財政や公共経済等を研究している方を想定。

Q 「公募により選考された者」は町内在住の18歳以上の学生も含まれるか。また何人選考する予定か。

A 学生も含まれる。「東浦町審議会等の委員の公募に関する要綱」の範囲内である構成委員数の10分の1以上3分の1以下の人数で選考する。

Q 近隣市町で設置団体はあるか。

A 半田市、東海市、阿久比町、知立市、岡崎市等である。

令和6年度一般会計補正予算

東浦駅西側駅前広場整備事業

工事の年度内完了が見込めず、繰り越すこととなった。

Q 駅前工事が段階的にどのように進んでいくのか、工程の流れを図面等で表現できないか。

A 設計で最低限必要な工程は組んであるが、実施工程は更に複雑になり図面等で表現することは難しい。



▲リニューアル予定の東浦駅西側駅前広場

生路字狭間で後退用地整備工事

Q 拡張工事の整備効果は。

A 緊急車両が通行できる道路幅員になる。クランク部分では、対向車の確認に必要な視距^①を確保できる。寺院や墓地を利用する歩行者等が車両とすれ違う際、既存の道路より安全に通行できるようになる。

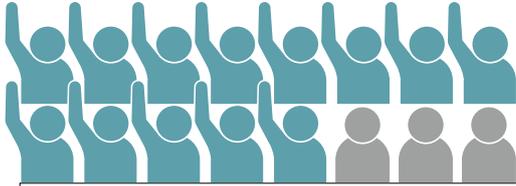
語句説明

①視距…自動車の運転者が道路前方を見通すことのできる距離

一般質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な事柄について、議員が提言も含めて町に考えを聞きます。

今回の一般質問で、あなたの生活に関わる内容はありますか？



16人中13人が登壇

町政を問う！

一般質問

6月10日・11日

▶ YouTubeにて議会映像 配信中！



各議員の記事に掲載の二次元コードを読み込むと、その議員の一般質問の様子を動画でご覧いただけます。ぜひ、ご視聴ください！

CONTENTS

くらし

- ・地域の環境問題解決につながる地域猫活動への支援を **杉下久仁子** P9
- ・窓口業務における住民サービスの充実にむけて **赤川 操恵** P11

健康・福祉

- ・マイナ保険証について **三浦 雄二** P7
- ・多世代への聞こえの保障、補聴器購入費補助制度等の支援を **杉下久仁子** P9
- ・軟骨伝導イヤホンの導入について **秋葉富士子** P11
- ・発達障害児の支援について **秋葉富士子** P11
- ・熱中症対策について **秋葉富士子** P11
- ・高齢化社会をどう乗り切るか伺います。 **山田 眞悟** P12

安全・安心

- ・本町の「災害避難支援体制」を問う **長坂 知泰** P7
- ・防災・減災を目指して **間瀬 元明** P8
- ・役場庁舎における防犯対策について **赤川 操恵** P11
- ・南海トラフ巨大地震への防災・減災対策の早急な整備推進を **北野 興地** P12
- ・犯罪抑止による安心安全なまちづくりについて **北野 興地** P12

まちづくり

- ・JR 尾張森岡駅周辺の物流倉庫建設に伴う道路と環境変化について **森 靖広** P9
- ・東浦町公共施設再配置計画について **久松 純志** P10
- ・都市計画道路の整備について **久松 純志** P10
- ・東浦町緒川地区の再開発まちづくりについて **山下 享司** P10

子育て・教育

- ・小中学校の照明用の蛍光灯のLED化について **大川 晃** P8
- ・小中学校トイレの洋式化について **大川 晃** P8
- ・学校へ行けない、行かない児童生徒への対応 **杉下久仁子** P9
- ・子どもを被害者にも加害者にもさせないアプリの活用 **赤川 操恵** P11
- ・教員の多忙化解消について **前田 明弘** P13

その他

- ・東浦町の情報発信について **三浦 雄二** P7
- ・有効活用して！役場北側の土地 **間瀬 元明** P8
- ・持続可能な行政運営「業務改善」について **森 靖広** P9
- ・孫休暇の導入で育児をサポート **前田 明弘** P13

Q マイナ保険証^①について



みうら ゆうじ
三浦 雄二
議員



A マイナ保険証へ移行促進を図る

Q 現在の本町のマイナ保険証登録者数と被保険者数に対する割合は。

A 本町で把握可能な国民健康保険と後期高齢者医療保険の被保険者のうち、健康保険証の登録者数は令和6年3月末時点で4904人、被保険者数に対して60・2%。後期高齢者医療保険の登録者数は4月15日時点で4353人、57・4%になる。

一 東浦町の情報発信について

Q 6年度から毎月、町の最新情報を伝えるために定例記者説明を開催しているが、どのように町に生かしていくのか。

A 定例記者説明は、定期的に町関連情報を町長から直接、報道各社へ説明し、意見交換が行える場を設けることで、町が行う取り組みの認知度向上および各情報媒体への露出機会の拡大が目的。

町の事業や取り組みを発信することで多くの情報を町内外に知っていただくきっかけとすることや、報道機関視点の意見から新たな気付きを得る機会としている。



Q 避難行動要支援者^②の総人数は



ながさか ともやす
長坂 ともやす
議員



A 約2400人である

二 「災害避難支援体制」を問う

Q 町の避難場所標識に災害種別一般図記号と適不適マークの表示を要望する。

A 「災害種別避難誘導標識システム」と「愛知県避難誘導標識等設置指針」に従い計画的に更新を行うほか、災害リスクやハザードの表示看板の設置等を進めたいと考えている。

今後、愛知県の意向を確認のうえ、検討を進めていく。

Q 避難行動要支援者の名簿台帳の総人数は。そのうち平常時の避難支援関係者との名簿情報の共有に同意登録している人、登録していない人の人数と割合は。

A 総人数は令和6年4月1日現在、約2400人である。そのうち登録人数は661人、約28%。未登録は約1740人、約72%である。

Q 財政負担、管理負担の面から、「東浦町メルカリShops」で賞味期限の近い備蓄物資を販売する「官民共同型のローリングストック」^③を要望する。

A 賞味期限が近づいた災害備蓄品は、これまで自主防災会の防災訓練時や子ども食堂等に配布してきたが、メルカリShops等フリマアプリを活用した売り払い等も、財源確保やローリングストックの観点から積極的に取り組んでいく。

避難場所標識の代表的記載例



出典：「防災標識ガイドブック」
一般社団法人 日本標識工業会

Q 「あいち健康の森健康科学総合センター」を福祉避難所として協定等を結ぶ考えはないか。

A 指定福祉避難所の機能強化、充実につながるものと認識している。

語句説明

① マイナ保険証…マイナンバーカードを健康保険証として利用できるよう一体化したものが困難な人
② 避難行動要支援者…高齢者や障がい者等、災害時に自ら避難
③ ローリングストック…備蓄物資を古いものから消費し、消費分を買い足して常に一定量備蓄する方法

Q 有効活用して！

役場北側の土地



もとあき 間瀬 議員



A 将来計画検討時に考えていく

Q 北側用地の草刈り回数、また防草シート設置理由と内容は。

A 草刈りは年2回実施。法面が急斜面で草刈りをするには危険なため、道路側法面の約300mにポリエステル不織布、20年耐用の防草シートを5月に敷設した。

Q 応急給水活動の事前対策は。

A 「東浦町業務継続計画(BCP)」および「応急給水をはじめとする災害時水道緊急対応マニュアル」で活動手順を定めており、給水拠点の決定、運搬給水の方法、協定に基づく圏域水道事業者への応援要請等備えている。

Q 役場庁舎と半田消防署東浦支署の複合化は2043年に完了するか。

A 東浦町公共施設再配置計画にて2034年から2043年の10年間に整備することを目指している。

行政しかできない災害対策は

Q 令和6年1月から町職員が石川県に派遣されたが、本町の大規模地震の事前対策は。

A 大規模災害時は家屋被害が多発するため、家屋被害認定の研修で知識・技術のある職員を増やしたい。また、家屋凶面の電子化と被害認定システムの重要性を把握。外部からの応援を受け入れるための受援体制を見直す。



▲大規模地震災害に備えるための応急給水活動

Q 地震での倒壊を防止するためのブロック塀撤去補助金交付件数は。

A 平成30年度32件、令和元年度19件、2年度11件、3年度10件、4年度・5年度各6件。

Q 小中学校の蛍光灯

ランプのLED化



あきら 大川 議員



A 森岡小と東浦中は見送る

Q 小中学校の40W2灯型蛍光灯器具の総数は。

A 合計6088灯。

Q 取り替えた蛍光灯器具や蛍光灯ランプを予備として保管する考えは。

A 必要な維持管理経費等の課題があるため、現計画では処分する。

Q 体育館のLED化の計画は。

A 計画はないが、平成27年度に改修し設置している器具やランプの経年劣化等、現場の状況を注視し、適切な学習環境ができていくか確認しながら、計画的に検討していかねばならない。

Q 小中学校トイレの洋式化について

Q トイレ洋式化に対する見解は。

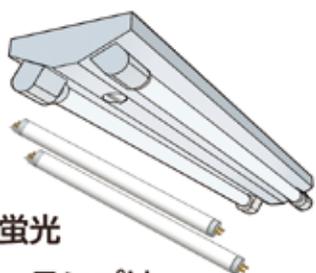
A 洋式化の普及に伴い和式便器を利用できない児童生徒がいる。児童生徒の利用頻度の高い、普通教室の隣接場所を優先的に整備していく。

Q 体育館に併設されているトイレの洋式化率は。

A 藤江小・生路小・片葩小0%、石浜西小50%、緒川小67%、卯ノ里小33%、森岡小40%、東浦中17%、北部中29%、西部中25%。

Q 学校施設の整備で基金の取り崩しや起債することへの見解は。

A 必要な事業実施で財源が不足する場合、財政調整基金の取崩しに対応。住民負担の世代間公平のため、交付税措置の対象となる起債もあるため財政の健全性を保ちつつ起債する。



蛍光灯ランプは、令和9年以降は、製造されません。

語句説明

①東浦町業務継続計画(BCP)…大規模災害が発生し町役場の機能が低下、資源の制約があるなかで、業務の継続と早期復旧のために、必要な資源確保・配分等の対策を定めている。

Q JR尾張森岡駅周辺の環境変化は



もり しのぶ
森 靖広
議員



A 物流倉庫建設が予定されている

Q JR尾張森岡駅周辺の物流倉庫建設に向けた協議において、今後予想される交通状況の変化についての課題は。

A 物流倉庫建設に向け、現在知多建設事務所、県公安委員会、開発事業者において、交通渋滞対策の具体的な協議が実施されている。本町としては、周辺交通への影響を最小限に止めるよう、開発業者に要望している。

Q 森岡工業団地南交差点の課題と今後の進め方は。

A 森岡駅西交差点から森岡工業団地南交差点の間は、森岡工業団地南交差点において、交通量の多い、平日の朝と夕方の時間帯に町道森岡線に右左折待ちの車両が滞留し渋滞しそれが常態化している。交差点の整備についても引き続き県へ要望していく。

Q 森岡駅西交差点の改良工事進捗と今後の進め方は。

A 現在の用地取得状況は、用地交渉が難航しているため工事着工に至らない。引き続き県と連携し、各地権者から理解・協力が得られるよう調整を図っていく。

行政運営「業務改善」について

Q 改善という切り口で他自治体と交流または民間企業とコラボレーションした取り組みとしてはどうか。

A 先行自治体の事例を参考に業務改善制度の設計を進めた。民間企業や大学との連携協定はあるものの、改善を切り口とした取り組みはないので今後検討したい。

Q 補聴器購入補助制度の導入を



すぎした くにこ
杉下 久仁子
議員



A 明確なエビデンスがあれば検討

Q 高齢者の健康診査で聴力検査を取り入れ、加齢性難聴の早期発見と予防につなげる考えは。

A 国の「難聴への対応に関する連絡会議」では、難聴に関する健康診査を対象にするかどうか検討が必要であり、必要な知見を収集していくこと。本町では実施する予定はないが、国の動向を注視していく。

Q 高齢者の社会参加の促進や就労、介護予防につなげるためにも補聴器購入費補助制度導入の考えは。

A 難聴と認知症の因果関係につながる研究結果は公表されていない。補聴器の使用が認知症予防につながると明確なエビデンスが示された場合は、必要性について検討したい。

学校へ行けない児童生徒への対応

Q フリースクール^①等を利用した場合、町教育委員会としてガイドラインの作成や連携について方針を示す考えは。

A フリースクールへの登校は各学

校長が出席と認めれば出席扱いとするという方針を示している。
また、子どものサードプレイス^②やオルタナティブスクール^③との連携を進めることも検討していく。

地域の環境問題解決と地域猫活動

Q 地域猫活動の町の認識は。

A 所有者のいない猫を地域の中で「適正管理すること」で、地域住民との共生を認め、所有者のいない猫の問題を自分たちの地域の問題として捉え、トラブル解消・環境美化を図っていく有効な方法であると認識。



▲地域猫活動の流れ

語句説明 ①フリースクール…不登校の子へ学習活動、教育相談、体験活動等している民間施設 ②サードプレイス…自宅や職場とは隔離された心地のよい第3の居場所 ③オルタナティブスクール…フリースクール等公的な学校教育のシステムに捉われない独自の理念や手法を取り入れた学校

Q 公共施設

再配置計画とは



ひさまつ ただし 久松 議員



A 公共施設再編の基本的な方針

Q 公共施設の将来財政負担軽減に資する考えは。

A 現在の公共施設を今後も維持することは非常に困難な状況。

施設の多くは、高度経済成長期に建設され、今後一斉に更新時期を迎え、建て替えや維持管理に多額の費用が必要になることが見込まれる。集中的に建設された施設の更新は複合化・集約化等の事業が同時期に集中し、現実的に全ての事業の実施は困難であるため、事業の平準化を踏まえたロードマップを設定している。

再編可能なものは既存の公共施設を利用・改修する等、各施設の再編時期に限らず、着手可能な取り組み

から随時実施し、将来の財政負担軽減を図る。

Q 再編プランの住民意見の集約は十分か。

A 検討の必要な時期・段階で関係各所へニーズ調査を行った。適切な意見聴取であったと認識。

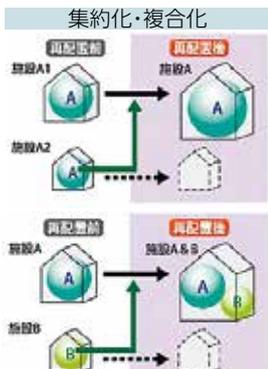
Q 一事業当たりの工程は。またモデル事業の全町・地区拠点施設の複合化・集約化の計画は。

A 基本構想・基本計画、基本設計・実施設計、施工で期間はおおむね6年。全町拠点施設の東浦中学校・東浦文化広場は令和7年度、地区拠点施設の森岡地区は6年度から基本構想・基本計画を策定予定。

一都市計画道路の整備

Q 事業終了までの課題は。

A 優先度が高いものから計画的に整備しているが、地権者等地元の合意形成や安定した財源確保が必要。



▲集約化・複合化イメージ (出典：東浦町公共施設再配置計画)

Q 緒川地区

国道366号整備を



やました きょうじ 山下 議員



A 事業の進め方について県と協議

Q 平成6年東浦役場東交差点開通、18年には緒川家下交差点供用開始、緒川北交差点改良が実施され交差点が拡幅された。国道366号の東浦役場東交差点から緒川北交差点までの都市計画道路大府半田線の拡幅整備を。

本路線の整備については、他の道路整備の進捗状況を勘案し、事業の進め方について県と協議していく。

Q 緒川駅周辺の再開発まちづくりを。緒川駅周辺の、将来の人口増加・活性化を求める再開発等まちづくりの本町の考えは。

A 町内延長7・6kmで緒川地区幅員16mの2車線道路の計画。整備済み区間は大府市界から東浦森岡交差点付近までと、東浦役場東交差点から石浜交差点までの延長2・1kmの整備が完了している。

A 駅周辺は、大学・短期大学・専門学校^①のサテライトキャンパス^②や、任意の独自施設として飲食店等や業務施設を位置付けている。緒川駅西側は、市街地再開発事業ができる区域で、この事業は地権者が再開発組合を作り、国や市町村の支援・補助を受けて自ら実施する。地権者の意向や地元の機運が高まれば、必要な支援を行う。



▲緒川地区366号交差点改良(一部拡幅済み)

Q おじょう坂^②の道路拡幅計画の状況、郷蔵解体後、拡幅の考えは。

A 歩道を含め幅員8mの拡幅計画。郷蔵跡地の南側の公共用地と合わせて、一定区間の道路拡幅工事を令和6年度実施する予定。

語句説明

①サテライトキャンパス…教育機関の本部から地理的に離れた場所に設置されたキャンパス
②おじょう坂…町道養父森岡線の緒川小学校南門から東方面への坂道の通称

Q おくやみ窓口^① 設置の見解は



あかがわ みさえ
赤川 操恵
議員



A 関係各課で検討し実現に務める

「窓口業務における住民サービス

Q 書かない窓口が全国で広がっているが、近隣市町の状況は。

A 知多管内および刈谷市に確認。従来の書く窓口との併用で2市3町が書かない窓口を導入している。

Q 書かない窓口の本町の見解は。

A 窓口業務の改善とともに、災害時の避難所受付等他の業務でも活用できるように調整を進めている。また、令和7年度中に住民票のコンビニ交付システムの導入も検討している。

子どもを被害者にも加害者にもさせないアプリの活用

Q アプリ「コードママ」の周知啓発を行っている。

A 本アプリは、愛知県警察も紹介している。小中学校向け保護者連絡ツール「etom」(テトル)や学校だより等を通して周知や啓発を検討していきたい。

Q 学校で使用しているタブレット



▲「さすまた」で威嚇や警察到着までの時間を稼ぎ、来庁者と職員の命を守る

「役場庁舎の防犯対策について

Q 来庁者と職員の安心安全のための防犯対策は。

A 庁舎内に非常通報装置を設置している。非常事態の際に、半田警察署の通信指令室に直接通報、最寄りの警察官が迅速に駆けつける。また、各所にさすまたを設置している。

Q 軟骨伝導イヤホンの導入を



あきば ふじこ
秋葉富士子
議員



A 効果等を調査し導入を検討

Q 役場窓口に軟骨伝導イヤホンを。

A 耳軟骨付近に添えるだけで会話が見えやすくなり、窓口相談等で大声が不要で個人情報保護にもつながると認識。効果等を調査し検討する。

「発達障害児の支援

Q 令和5年度実施した発達障害児および家族支援事業「ペアレントプログラム」の実績、今後の予定は。

A 13人が受講。事後アンケートでは、良い講座を受講できたと高評価で、就園前の不安や孤立感の軽減、子育てをポジティブに考える行動につながったと捉えている。今後も実施していく予定。

Q 本町での5歳児健診の実施につ



▲5歳児健康診査マニュアル (出典：研究班)

いての見解は。

A 子どもの特性を早期発見し、特性に合わせた適切な支援、保護者の子どもの発達状況への気づきや口頃の関わりを見直す機会になる等、有効な健診だと認識している。

今後は、他市町の実施状況等情報収集し、従来の支援体制の再構築のため、医師会と調整も含め検討する。

「熱中症対策

Q 新設される「熱中症特別警戒アラート」の住民への周知方法は。

A 町ホームページ、防災行政無線、町公式SNSを使って知らせる。7月の町広報紙でも熱中症予防の啓発に合わせて周知していく。

Q 「クーリングシェルター^②」として指定する施設は。

A 役場庁舎はじめ24施設を指定し、町ホームページで公表している。

語句説明

- ①おくやみ窓口…亡くなった人の遺族が役所で関係手続きをまとめて行える窓口
②クーリングシェルター…暑熱避難施設

Q 防災等対策の

早急な整備推進を



きたの こうじ 北野 興地 議員



A 早期耐震化等取り組む

Q 水道管の耐震適合率^①の現状と改善に向けた今後の推進方策は。

A 耐震適合率は、耐震管率と同じ29・6%であり、全国平均と同等の整備水準にある。今後の推進方策は、避難所等への給水管路である重要給水施設配水管の耐震化を優先して進める。

45・2%増で駅や店舗等駐輪場の無施錠自転車が多い。特殊詐欺は半田警察署管内で元年比355・6%の増加。

Q 避難施設としての小中学校体育館への空調導入は、喫緊の課題と認識し、早急な導入の考えは。

A 体育館は断熱性も低く、災害時にも使用可能な施設とするため、費用対効果を考えた空調設備を検討する。導入には多額な費用を要するため、国等の補助金等を最大限活用し早期整備に向け検討する。

犯罪抑止で

安心安全なまちづくりを

Q 年々増加傾向にある刑法犯等犯罪の発生状況分析は。

A 自転車盗と特殊詐欺が特に増加している。自転車盗は令和元年比

学区	件数	予想利用駅
森岡	4	尾張森岡駅
緒川	23	緒川駅
卯ノ里	0	巽ヶ丘駅
石浜西	1	石浜駅
片葩	11	石浜駅
生路	1	東浦駅
藤江	5	東浦駅

▲小学校区別
自転車盗被害状況(令和5年)

A 警察官から中学生やゆうゆうクラブ^②等への講話は、犯罪被害抑止等につながるものと考えている。半田警察署と連携を図りながら、犯罪被害抑止や交通事故防止等に努め、安心安全なまちづくりを目指す。

Q 高齢化社会を

乗り切るには



やまだ しんご 山田 眞悟 議員



A 包括支援事業の推進

Q 町の住民意識調査では超高齢社会に対する不安と重要性が高い。高齢者の介護施策を介護保険でフォローできるか。

A 知多北部3市と広域連合でスケールメリットを生かした介護サービス^①の提供を進めている。超高齢社会でも介護保険制度による安定した介護サービスを提供し、包括的支援事業を推進することで、高齢者が安心して生活することができるとしている。

Q 介護保険料の引き上げは。

A 一カ月当たり基準額5533円が6283円となった。

Q 介護施設の受け入れ態勢は

A 介護施設は介護保険スタート時期と比較してどれほど増加したか。

A 介護老人福祉施設では4施設から14施設、介護老人保健施設では3施設から7施設に増えている。認知症対応型共同生活介護施設等地域密着型の居住系サービスを含め70施設ある。

Q 認知症の方へのサービスは。

A 「認知症高齢者等登録事業」「行方不明高齢者等家族支援事業」「認知症高齢者等賠償事故補償保険」等の制度により認知症の方でも安心して外出できる支援体制がある。

補聴器購入補助を

Q 「加齢性難聴者」への補聴器購入費補助制度を求めるとの見解は。

A 認知症予防につながる根拠が明確になれば、補聴器購入費助成の必要性を検討したい。



①耐震適合率…基幹的な水道管のうち、地盤等を含めて耐震適合性があると判定した管の割合を示す。
②ゆうゆうクラブ…老人クラブの愛称

Q 孫休暇導入で 育児サポートを



まえだ あきひろ
前田 明弘
議員



A 子育て部分休暇を今年度導入

Q 孫休暇制度導入の考え方と職員へのアンケートを実施する予定は。

A 職員が自身の孫の看護や育児に専念するために休暇を取得できる孫休暇は全国の自治体では、宮城県や神奈川県、三重県桑名市等で導入されている。現在、職員から孫休暇制度新設の相談や要望はなく、既存の休暇制度で対応できていると認識している。そのため、職員に対するアンケート調査を実施する予定はない。

要望はない。職場として子育てをしている職員に配慮できることは勤務形態や休暇に関することである。職員が子育てしながら働き続けられるよう、仕事と家庭を両立しやすい環境づくりを推進するため、今年度より子育て部分休暇を導入した。

一教員の多忙化解消は

Q 働き方改革の内容は。

A ①教員が勤務時間を入力し、超過勤務しないよう意識付け②管理職が超過勤務状態解消を目指す指導を実施③教員へ働き方を工夫するよう指導し、管理職には働き方改革を進めるよう指導。

Q 多忙化解消プランで教員のどのような業務が解消されたか。

A 昨年9月にひがしうら地域クラブ^①が立ち上がり、町内3中学校では、土日の部活動は原則行っていない。3中学校の最終下校時間を早める、朝の時間帯の部活動をしない等部活動指導関連の負担が軽減された。



Q 本町職員の共働き世帯が増えるなか、育児サポートの要望は。

A 現在、職員から育児サポートの

議会 トピックス GIKAI TOPICS

定例会だけじゃない！
議会の動き

5/17
金

石浜西小学校を見学しました！

施設や授業を見学し、児童のみなさんとも交流することができました。議員の仕事や議会に関心を持ってもらえたらうれしいです。今後も住民のみなさんとの交流を大切にして活動してまいります。



6/14
金

道路等の整備を 要望しました



東浦町の建設事業総合要望に関する意見交換会が開催され、道路等の整備事業が推進されるよう議長が町長とともに県へ要望書を提出しました。

6/26
水

ようこそ東浦町へ！ 南会津地方 町村議会議長会が視察来庁



議長が歓迎あいさつし、職員が「本町の豊かな自然」を説明。於大公園と自然環境学習の森を歩き、取り組みへの理解を深められていました。

6/6
水



車内を見学し説明を聞きました。電気だけで走るバスはカーボンニュートラル社会に対応でき、災害時には非常電源として活用できます。見学会で得た知見を町の交通行政に活かしていきます。

EV観光バスの見学会に
参加しました！

語句
説明

①ひがしうら地域クラブ…中学校の部活動とは別に、教育委員会が運営し、地域の方々が指導者となって活動する新しい形のクラブ

聴かせて！ ひがしうら 好きですか？

vol.19

東浦町内で頑張る皆さんにお話を聴くコーナーです。

竹林部会

東浦町 好きですか？

メンバー7人に聴きました。

好きレベル	人数	理由
5	3人	・過ぎしやすい ・市街化調整区域が多く、自然が多い
4	3人	・オープンスクールがある ・日本で一番好き ・東浦で生まれ、東浦で育ったから
3	1人	・住みやすい
2	0人	
1	0人	

平成21年から自然環境学習の森で竹林の保全・整備作業や、伐採竹を利用した竹炭・竹酢作り等の活動。炭作りでCO₂を固定化し地中に返すことは、地球温暖化防止にもつながります。会員同士はもとより地域や学校、各種団体とも積極的に交流を図っています。



どんな活動をしているの？

東浦町、じつだといいな。



・自然環境学習の森が町内外の人にとって心に残る「ふるさと」の一角であってほしい。また、学習棟や東屋、誰もが使いやすいトイレを整備すると、集まれる里山になるのでは。
・森岡駅から森岡小学校への道路等、交通量の多い道路を整備し渋滞解消につなげてほしい。

編集後記

6月21日東海地方の梅雨入りが発表されました。昨年より23日遅く、統計開始以降4番目に遅いそうです。この時期は線状降水帯発生の危険が高まるので、日頃からの備えが大切です。

去る5月17日石浜西小学校の学校見学会の際、6年生から「町の防災対策は大丈夫ですか」と質問がありました。前向きな今日の課題です。我々大人が心をひとつにして、次代を担う子どもたちに伝える必要があります。

■議会だよりに掲載された写真を差し上げます（本人が写っている場合に限り）。

■ご希望の方は、議会事務局にお申し出ください。

- 議会広報特別委員会
- 委員長 前田 明弘
 - 副委員長 間瀬 宗則
 - 委員 北野 興地
 - 委員 久松 純志
 - 委員 赤川 操恵
 - 委員 杉下久仁子



9月定例会開催予定

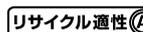
日付	内容
9月3日(火)	議案の上程・説明
6日(金)	一般質問  映像配信中心!
9日(月)	
11日(水)	議案質疑・委員会付託
13日(金)	経済建設委員会
17日(火)	文教厚生委員会
18日(水)	総務委員会
25日(水)	討論・採決

場所：役場3階 議場
時間：一般質問は9:10～、その他は9:30～



東浦町議会ホームページもご覧ください。

<https://www.town.aichi-higashiura.lg.jp/gyosei/gikai/>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

